

# 図書館の窓から

浜田高校図書館  
R8.3.16 発行  
1-11号

次第に春らしい暖かい日が多くなってきました。  
最近では閉館時間になっても空が明るかったり、花粉症に悩まされたりと、色々なところで春の訪れを感じます。  
今年度もあと少し。気になっていた本、読もうと思っていただけはまだ読んでいない本はありませんか？  
春休み前の特別貸出期間が狙い目です！



## 春休み前の貸出&春休み中の図書館利用について

📖 **返却期限：4月8日（水）始業式**

📖 **貸出冊数：10冊まで**

※春休み中は図書館を休館します。

本の返却は、図書館の前に出してある返却BOXをお願いします。



## 2年生図書委員のおすすめ本

カウンター前で展示中です。今回紹介した本以外も展示してあります。  
現在、特別貸出期間中です。いろいろな本を読んでみてください♪

- 『とるにたらないもの』（江國香織/著 集英社 2006年）
- 日常の中にあるふとした物に着目した、一風変わったエッセイ集です。
- 本の とるにたらない度 … ☆☆☆☆☆

- 『仮面病棟』（知念実希人/著 実業之日本社 2014年）
- 療養型病院に強盗犯が籠城し、自らが撃った女の治療を要求した。なぜ、自分が撃った女の治療を求めたのかなど、驚きの真相が最後に明かされる！
- 本の 最後にえ〜っ度 … ★★★★★☆

- 『山月記』（中島敦/作、小前亮/現代語訳 理論社 2014年）
- 2年生文学国語の教科書に載っている物語。主人公が虎に変わり、人生を後悔します。そこから自分自身の弱い所と人生について考えるようになると思います。
- 本の 自分について考えさせられる度 … ★★★★★

- 『国宝 上・下』（吉田修一/著 朝日新聞出版 2021年）
- 一度読むと止まらなくなってしまって、いっきに読んでしまう本です。舞台上では美しくても、舞台裏では人間臭いところばかりで、そんな世界に引き込まれてしまいます。読んだ後は一週間以上余韻がすごいです。
- 本の 余韻度 … ★★★★★★

# 新着図書案内

- ・数字は本の背ラベルにある分類番号
- ・☆は寄贈していただいた本
- ・♪はリクエストされた本
- ・▽は図書委員会で選書した本

## 【島根に関する本】

097.8『夢は無限大』  
石飛文太/著 竹書房

## 【進路に関する本】

159.4『はたらくってなんだ?』  
村山昇/文、今岡幸図/絵  
日本能率協会マネジメントセンター  
576.7『最新化粧品業界の動向と仕組み  
がよ〜くわかる本』  
江田廉子/著 秀和システム新社

779.1『落語家になるには』  
渡邊寧久/著 ペリかん社

814.7『<図解>まるわかり時事用語  
2026→2027年版』  
ニース・リサーチ研究所/編著 新星出版社

## 【情報】

007.1『教えて！からあげ先生はじめて  
の生成AI』  
からあげ/著、いまがわ/漫画、ずっきー/文  
KADOKAWA

## 【雑学】

031.5『ギネス世界記録 2026』  
クレイグ・グレンディ/編、大木哲/ほか訳  
角川アスキー総合研究所  
049『いい人すぎるよ図鑑』  
明円卓/ほか著 PHP 研究所

## 【哲学】

102『語れるようになる哲学』  
富増章成/監修 成美堂出版

## 【歴史】

▽210.6『マンガもし世界が1つのク  
ラスだったら 上・下』  
神野正史/監修、大橋弘祐/原作、竹流/漫画  
文響社

☆210.6『明治維新10講』  
三谷博/著 岩波書店

▽288.9『世界一おもしろい国旗の本』  
ハート・G.フルッパ/絵と文、小林玲子/訳  
河出書房新社

289.1『眠れないほどおもしろい鳶屋重  
三郎』  
板野博行/著 三笠書房

## 【社会】

▽304『これから大人になる君たちへ』  
池上彰/監修 KADOKAWA

331.6『ぐでたまの『資本論』』  
朝日文庫編集部/編 朝日新聞出版

336.2『イシューからはじめよ』  
安宅和人/著 英治出版

361.4『正しく疑う』  
池上彰/監修 Gakken

361.4『不器用だった僕がたどり着いた  
「伝え方」の本質』豊島晋作/著 日経 BP

## 【習俗】

▽384.3『江戸でバイトやってみた。』  
櫻庭由紀子/著、くろしまあきら/絵  
技術評論社

## 【自然科学】

404『世界のかけら図鑑』  
古河郁/著 KADOKAWA

♪407『日本人はなぜ科学より感情で動  
くのか』  
石浦章一/著 朝日新聞出版

▽440『すごすぎる宇宙・天文の図鑑』  
天文物理学者 BossB/著 KADOKAWA

▽451『異常気象の教科書』  
齋藤勝裕/著 カンゼン

488.9『僕には鳥の言葉がわかる』  
鈴木俊貴/著 小学館

## 【医学】

▽491.3『最強にわかるストレス』  
大平英樹/監修 ニュートンプレス

▽491.3『ニュートン先生の死とは何か  
講義』  
小林武彦/監修 ニュートンプレス

♪498.0『往診屋』  
渡部豪/著 幻冬舎デイコンパレینگ

## 【環境】

519.0『青い星、此处で僕らは何をしようか』  
後藤正文/著、藤原辰史/著 ミシマ社  
★ミュージシャンと歴史学者。偶然、同年同日に生まれた2人が邂逅し、生年日の新聞を読むことから対話を始めた——

## 【料理】

▽596.4『からだ思いの藤井弁当』  
藤井恵/著 Gakken

## 【スポーツ】

▽781.5『自分を操る』  
富田洋之/著 産業編集センター

## 【日本語】

814.5『ことば選び図鑑』  
学研辞典編集部/編 Gakken

## 【日本の小説】

▽913.6『抹殺ゴスゴッズ』  
飛鳥部勝則/著 早川書房

913.6『最後の皇帝と謎解きを』  
犬丸幸平/著 宝島社

★紫禁城で起こる事件に清朝最後の皇帝と日本人絵師が挑む！ 身分も国も超えた人々の友情×歴史ミステリー。

▽913.6『明日もいっしょに帰りたい』  
織守きょうや/著 実業之日本社

913.6『夏の終わりに君が死ねば完璧だったから』  
斜線堂有紀/著 KADOKAWA

913.6『星の教室』  
高田郁/著 角川春樹事務所

913.6『時の家』  
鳥山まこと/著 講談社

▽913.6『いい人ランキング』  
吉野万理子/著 あすなる書房

♪913.6『最後の色 上・下』  
和田竜/著 小学館

## 【外国文学】

929『涙の箱』  
ハン・ガン/作、きむふな/訳 評論社  
★ノーベル文学賞作家ハン・ガンがえがく大人のための童話。この世で最も美しく、すべての人のこころを濡らすという「純粋な涙」を探して……

▽933『ザ・ブラック・キッズ』  
クリスティーナ・ハンズ・リード/著、原島文世/訳  
晶文社

## 【絵本】

▽E『みまもりねこ』  
村山早紀/作、坂口友佳子/絵 ポプラ社

## ※シリーズ続編入りました※

913.6『この素晴らしい世界に祝福を！ 11～17』  
暁なつめ/著 KADOKAWA

913.6『すみせごの賛』『ばくうどの悪夢』(比嘉姉妹シリーズ)  
澤村伊智/著 KADOKAWA

933『フォース・ウィング 3上・下』  
レベッカ・ヤロス/著、原島文世/訳  
早川書房

## 【参考図書】※館内閲覧のみ

350.9『データブックオブ・ザ・ワールド Vol.38(2026)』  
山川出版社

519.0『環境年表 第9冊(2025-2026)』  
国立天文台/編 丸善出版

## 本の検索・予約はこちらから

<https://private.calil.jp/gk-2004248-3nbqf/>

